

令和4年2月21日

学生 各位

学務部学生支援課

当面の課外活動について（通知）

福岡県へのまん延防止等重点措置が延長されたことに伴い、**本学の行動指針も「2 制限(小)」を維持し、課外活動についても、引き続き「活動の自粛を求めるとともに、体育館等の課外活動施設の一部を閉鎖」**します。しかしながら、本学においても課外活動団体からクラスターを疑われる感染が多数報告されていることを鑑み、公式試合や発表会等の延期が難しい活動（準備のための活動を含む）を除き、課外活動（オンライン活動を除く）の自粛を要請します。

延期できない事由により、制限を強化された活動を行う場合は、「緊急事態措置区域及び重点措置区域における課外活動について」及び「当面の課外活動についての留意事項」、関係団体・連盟等のガイドラインを踏まえた活動計画を遵守してください。

なお、課外活動外の有志の活動においても、会食やカラオケ、個人宅の集まりによるマスクなしの会話等で感染拡大した事案が多数発生していることから、感染リスクの高い行動は避け、マスク着用等の感染防止対策を徹底願います。

おって、本通知に伴い、令和4年1月24日付け「当面の課外活動について」の通知は廃止します。

記

1. 活動の自粛・課外活動施設の一部閉鎖期間

令和4年1月19日（水）～令和4年3月6日（日）

2. 利用を制限する課外活動施設

学内施設 (伊都)	多目的グラウンド(イスト・センター)、総合体育館、テニスコート、課外活動施設Ⅰ、課外活動施設Ⅱ、洋弓場、野球場、体育器具庫、小体育館、松濤錬成場、亭亭舎、総合グラウンド、課外活動倉庫、弓道場、馬場・厩舎、自動車部車庫
学外施設	名島艇庫、今津艇庫、西戸崎艇庫

※感染防止対策を策定し、利用を許可された場合を除く。

※伊都地区以外の課外活動施設は、各地区の指示に従ってください。

3. 中止または延期すべき課外活動

- (1) 合宿、練習試合
- (2) 懇親会、祝賀会等
- (3) 新入生の勧誘活動（ビラ配り等の接触する行為）

担当 学務部学生支援課課外活動支援係 東・糸永
TEL : 092-802-5966、5967
E-mail:gaggakusei@jimu.kyushu-u.ac.jp

令和4年1月24日

緊急事態措置区域及び重点措置区域下における課外活動について

緊急事態措置区域及び重点措置区域下においては、感染拡大防止の観点から活動については慎重に判断することとし、仮に活動を行う場合は下記のとおりとする。

1. 「三つの密」「感染リスクが高まる『5つの場面』」および大きな発声を避けるとともに、部活動等に付随する、屋内での着替え、車での移動、部活動等の後の飲食・懇談や学生寮等における共同生活といった場面での感染対策に十分に留意すること。

2. 以下の取組等の実施を遵守すること。

ア. 学外者を含む参加者の全員検査を実施し、活動への参加の可否を部活動等の責任者等が確認すること。

なお、検査が実施できない場合には、継続的な健康観察・行動歴（毎日の体温測定、発熱・咳等の症状の有無、大人数での会食・マスクを外した長時間の会話など感染リスクを高める行動の有無等）を厳格に確認すること。

イ. 学外者を含む参加予定者に体調不良等の症状がある場合には、活動に参加させないよう徹底すること

ウ. 感染者や感染疑い者が発生した場合の連絡体制や、部活動等の活動停止の措置等を事前に定めること

エ. 活動の前後に必ず手指の洗浄や消毒を実施させること

オ. 曜日・時間等を区切るなどして参加人数を制限するなどの工夫を行うこと

カ. 休憩やミーティングなど活動以外の場面ではマスクの着用を徹底すること

キ. 屋内で活動する際には、可能な限り常時換気に努め、困難な場合にはこまめに換気（30分に1回、5分程度、2方向の窓を全開にする）など十分な換気を徹底すること

学生支援課長	課長補佐	課外活動支援係	受付担当者

活動計画書

令和 年 月 日

学生支援課長 殿

学生団体名 _____

責任者氏名 _____

学部・学科等 _____

TEL（携帯） _____

顧問教員氏名 _____（メール・印）

所属等 _____

TEL（携帯） _____

当団体は、新型コロナウイルス感染症予防のため、本学及び関係団体・連盟等の対策方針を遵守し、下記計画のとおり、課外活動に取り組みます。

活動にあたっては、顧問教員・大学の指示に従い、感染の状況の変化や国・県・市の要請、関係団体・連盟等の方針変更などを踏まえ、段階的な再開計画を策定し、適時・適正に見直します。

①活動計画（活動内容、活動日時、活動場所等。）

対外試合等の予定があれば、それも含めて記入してください。

②感染防止対策（活動許可の判断材料となるので、各競技団体・連盟等の感染防止対策ガイドラインに沿っていることが分かるように詳しく具体的に。別紙記載も可。なお、各競技団体・連盟等の感染防止対策ガイドラインも添付すること。感染者発生時の団体内の連絡体制についても記載すること。連絡網等があれば添付可）

対外試合等の予定があれば、大会要項（プログラム）、主催団体等が作成した感染防止対策を添付すること。

令和 4 年 月 日 () 活動記録・参加者名簿

- 団体名[]
○当日の責任者:連絡先[]
○活動場所[]
○活動内容[]

	学部	学年	学籍番号	氏名	測定体温
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					

<提出先> 学内：検温器貸出場所（総合体育館または課外活動施設Ⅱ）の管理人室
学外：提出用 URL (<http://u0u1.net/Sulh>) へアップロード

健康観察表

【別紙2】

氏名： _____

学籍番号： _____

所属： _____

職名： _____

内線番号： _____

* 1日1回（朝）は必ず体温を測定し、症状の有無を記載してください。 できる限り夜についても健康観察してください。

第1週

	日数	1	2	3	4	5	6	7
	日付	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()
	メモ							
	担当係等への報告							
朝	体温	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
	咳							
	息切れ							
	痰							
	喉の痛み							
	鼻水							
	筋肉痛							
	頭痛							
	下痢・嘔吐							
夜	体温	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
	咳							
	息切れ							
	痰							
	喉の痛み							
	鼻水							
	筋肉痛							
	頭痛							
	下痢・嘔吐							

※ 2週目以降の記録を取る場合は、日数を適宜変更して使用してください。 例) 2週目の場合、8・・・14、3週目の場合、15・・・21